

研究課題名	進行口腔癌術後の再発中等度リスク症例における術後補助療法の有効性に関する多機関共同研究
研究期間	実施許可日 ～2027年12月31日
研究の対象	2014年1月から2023年12月までの10年間に、広島大学病院および共同研究機関において、一次治療として手術を行なった StageⅢ、Ⅳの進行口腔扁平上皮癌症例
研究の目的・方法	研究目的：進行口腔癌に対して根治的手術を施行された再発中等度リスク症例を対象に、多機関共同で臨床データを収集・解析し、術後補助療法（放射線療法単独または化学放射線療法）が再発抑制および生存率に与える影響を検証することです。 研究の方法：研究対象者の診療録（カルテ）内にあるデータを使用して、再発中等度リスク因子別に術後補助療法の有用性について生存率で比較検討します。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、性別、病歴、画像検査、病理学的所見 治療内容（手術法、術後補助療法の有無）、再発の有無等 情報の管理責任者：広島大学病院 顎・口腔外科 講師 小泉浩一
利用または提供を開始する予定日	●●●●年●●月（実施許可日以降） ※実施許可が得られた後、記入
個人情報の保護	得られた情報から氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに新しく研究用の番号を付けて取り扱います。個人と連結させるための対応表は、各機関の研究責任者が厳重に管理します。
外部への試料・情報の提供	各共同研究機関から広島大学への情報提供は、パスワード設定したエクセルデータをメール送信によって行います。 広島大学から外部への提供はありません。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学病院 顎・口腔外科 講師 小泉浩一 研究機関の長 広島大学理事 田中純子 研究代表者 広島大学病院 顎・口腔外科 教授 柳本惣市 共同研究機関 ・奈良県立医科大学医学部 口腔外科学講座 准教授 山川延宏 ・岡山大学口腔顎顔面外科 助教 岩田英治 ・大阪急性期総合医療センター 歯科口腔外科 診療主任 千田 正 ・町田市民病院 歯科・歯科口腔外科 部長 猪俣 徹

	・久留米大学病院 歯科口腔医療センター 講師 喜久田翔伍 ・大分赤十字病院 歯科口腔外科 口腔腫瘍外科部長 平井英治 ・神奈川歯科大学 口腔外科 准教授 大鶴光信 ・富山大学 歯科口腔外科 教授 山田慎一 ・北海道大学大学院歯学研究院 口腔病態学分野 口腔顎顔面外科学教室 教授 大廣洋一 ・静岡市立静岡病院 口腔外科 主任科長 大山厳雄 ・兵庫医科大学病院 歯科口腔外科 教授 野口一馬 ・神戸大学医学部附属病院 歯科口腔外科 助教 武田大介 ・自治医科大学附属さいたま医療センター 総合医学第二講座 歯科口腔外科 教授 安部貴大 ・信州大学医学部 歯科口腔外科 教授 栗田 浩 ・関東労災病院 歯科口腔外科 医長 鈴木大貴 ・東海大学 専門診療学系口腔外科学 講師 佐々木剛史
その他	
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお、公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。 広島大学病院 顎・口腔外科 担当者：小泉浩一 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5667